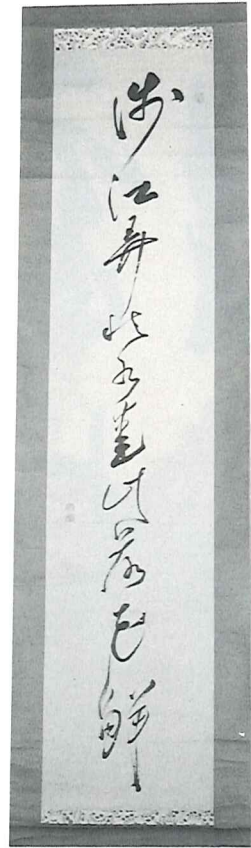


'95 くすのき  
VOL.6

# 樟 樹

樟 樹 会  
(新居浜西高等学校同窓会)

## II 学校所蔵美術品紹介 II



浅江は秋水を弄し、此れを愛でて落花鮮かなり。

近藤篤山一行書

近藤篤山先生は、一七六六年宇摩郡小林村（現土居町小林）にて出生、少年期は親と共に別子山に入り、読書に励む、青年期大阪に出て、尾藤二洲の門下生となり、二洲が昌平塾教官となると二洲の後を追って江戸に出て研学。一八〇二年小松藩主一柳頼親から儒官として賓師の礼をもって迎えられる、四〇年余り藩治と教学に尽くされた。その名声と徳風は四隣に及び、一八四六年八一才にて没す。

学問・人物・その後

本名高太郎、篤山・春と号す。朱子学を学び、陽明学者とも交わる。

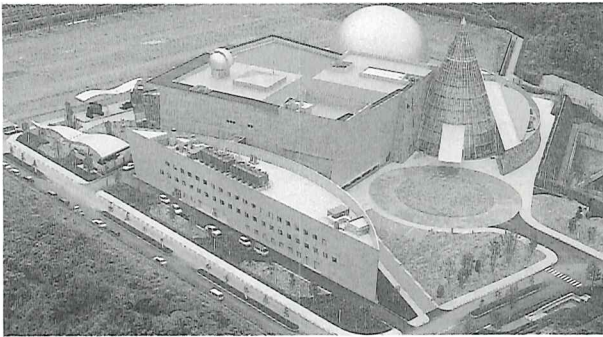
二洲の教学を継承。川之江・小松において懇切厚情なる教育を行う。

「礼節の人」「徳行天下第一の人」「伊予聖人」などと呼ばれた。

子弟の中に明治期に郷土泉川で私塾を開き、地味ではあるが地域の教育に尽した遠藤石山がいたのです。（新居浜の動き参照）

なお、一九代校長 三木 忠先生は、高校勤務のかたわら長年にわたり篤山先生の遺墨である書軸・書簡類の研究をなされ、その成果を集録し平成五年に「伊予聖人近藤篤山先生の詩文と書簡」という題字で出版されました。

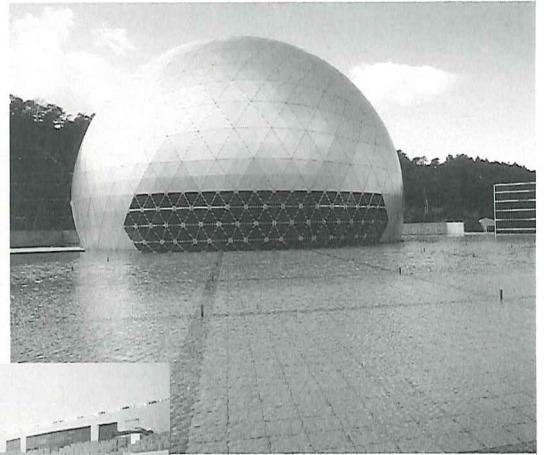
## 愛媛県総合科学博物館が昨年11月オープン



### 全景

大生院に科学に関する理解を深め、科学技術の進歩と発展に寄与することを目的に愛媛県が建設しました。

展示棟には自然館、科学技術館、産業館があります。又プラネタリウムや天文台もあり、ご家族で楽しめるスポットができました。



プラネタリウム内部

ドームの直径30M  
世界一のプラネタリウム  
ギネスに!!

## 新しい時代を目前に



樟樹会長  
世良 誠 朗  
(昭26年)

目覚ましい発展を遂げてまいりました二十世紀もあとわずかとなりました。新しい時代を目前に控え、いまや世の中は大きな転換期を迎えております。

戦後五十年という節目を考える時、阪神・淡路大震災、円高、そして経済的な逼迫感、日本が戦争への道を選択した状況と酷似しているとの識者の声。

信念・理想・誠実・友情といった人間普遍の徳目を、閉塞した現代社会にあって原点に立ち返らなくてはなりません。

時代を平和へと導く人間を育て、社会に活力を与える自己を形成する学問の重要性を叫ばずにはおられない昨今であります。

私たち西高卒業生は、「西高らしさ」をモットーに年々伝統を培うことができつつあるのは偏に学校関係者のご努力の賜と衷心より感謝申し上げます。

皆様に変なご苦勞をおかけした創立七十周年記念事業でしたが、月日の経つのは早いもので、八十周年の佳節を二年後に迎えようとしております。

今や同窓生は、二万五〇〇〇人の陣容となり、よき友は最高の宝であるとの想いで機関紙「樟樹」を発刊し、今回で六号を迎えることができました。今回も、皆様のご配慮とご理解を賜り、発刊の運びとなりました。ここに厚くお礼を申し上げます。

## 「さらなる飛躍を期して！」



学 校 長  
林 加 賀 雄  
(昭30年)

本年四月の人事異動によりまして、七年ぶりに、母校新居浜西高等学校へ、大島高等学校より赴任して参りました。

着任して以来、地域の人々や同窓生諸氏とお会いする機会が、数多くありましたが、お会いする度毎に、本校に寄せる地域の人々の熱い思いを、直接、肌を感じる事ができ、今後の学校経営方針を考える上で、参考にさせていただいたことを感謝いたしますと同時に、私の置かれている立場と、その責任の重さに、身の引き締まる思いがしております。

さて、皆様方の常日頃の御支援のおかげで、平成六年度は、進学面で過去最高の延べ人数を数えることができ、大変喜んでおります。また、就職面におきましても、就職希望者十八名全員が、大変な就職難の中ではありましたが、それぞれの希望をかなえることができっております。

私は、このような成果を基礎にして、先輩諸氏の築き上げた素晴らしい伝統を大切にしながら、生徒をすべての教育活動の中心に据え、そのよりよい進路保障の実現と、豊かな人間性の育成を目指して、全教職員と一致協力して、頑張つてゆく所存でございますので、同窓会の皆様方の、御支援と御協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の御健勝と御多幸を心より祈念して、樟樹六号発刊に当たつての、御挨拶と致します。

# 同窓生紹介

## パソコンで世界の人々と話が

距離や容積や重量の制約がない空間に

(株) ジャストシステム社長  
 浮川 和宣 (昭和43年)



居て、話をしたい人といつでもどこにいても(相手が許すなら)話ができて、知りたいと思う情報が(秘密でないかぎり)簡単にどこにいても手にはいるなら・・・情報の空間が高度に発展するなら・・・人間の生活スタイルは今とは大きく変わってくるはずだ。

その変化が人間に、より自由で自立的な、そして平等でフェアな社会を築ける力となるよう私たちは研究を続けたいと思っています。

### 一 太郎は十年間トップの座に

#### 出荷累計で

三〇〇万セットを達成

最近のパソコンの価格性能比の向上と普及のスピードには、目を見張るものがあります。十年前には数十億円もしたスーパーコンピュータと同じほどの性能を持ったものが、数十万円で世界中の人が買えるようになり、一九九四年一年間では、国内で約三二〇万台、アメリカで約一、八〇〇万台、全世界では約四、五〇〇万台ものパソコンが、新たに導入されたのです。

この傾向は、今後も加速され二〇〇〇年には一年間で一億台以上が生産販売されるだろうと予測されています。

さらに、このコンピュータが電話回線やケーブルテレビなどのネットワークに接続されることにより、新しい世界的な規模を持つコンピュータ・ネットワークが出現してきています。その代表がインターネットと言われているもので、一九九五年現在すでに四、〇〇〇万人以上がこのコンピュータ・ネットワークに加

入し、二〇〇万台以上のコンピュータが常時様々な情報提供のために接続されているのです。

まさに世界は膨大な数のコンピュータと、それらが接続された新しい超情報化社会に急激に変わりつつあると言えるのです。

私たちジャストシステムでは、この新たに出現してきた超巨大な情報空間を、単にアクセスして利用するだけの空間ではなく、その中で人間が生きていくことができる新しい空間(サイバースペース)として、さらには人類の新たな進化への可能性をも持った生存空間としてとらえ、ネットワークを利用した立体動画の輸送システムや、新しいテクノロジによる人工知能システムや、様々な知覚認識システムを研究しています。

ただし、そのようなシステムが利用できるには、現在よりもっと能力の高いパソコンや光ファイバーケーブルを使った、高速通信ネットワークが必要となるため、これらの研究の成果はあと四、五年待たなければなりません。しかし、「たったの四、五年」と言うこともできるので

こうして出現してくるサイバースペースと、私たちが日常生活している物理的空間とのもつとも大きな違いは、距離や容量や重量などの物理的制約がなくなることです。

新居浜とニューヨークとシンガポールにいる友人と、一緒に画面を見ながらパリのブティックのショッピングをするとか、世界の各地にいる一〇、〇〇〇人の人から自分の住んでいるところの自慢話を集めて、世界でもっとも詳しい旅行案内をたどころに作るとか、ノーベル賞クラスの天才教授に世界中の学校や家庭のパソコンテレビを通じて授業してもらったり、などなど想像すればするほど、無限に新しい仕事や遊びやサービスが生まれてきます。

もしも、人間が自分が居たい所に

(株) ジャストシステムは、徳島市で一九七九年、社長の浮川和宣氏と奥様の初子さん(専務)の二人だけのちいさなコンピュータ販売会社としてスタートした。そして、ちょうど十年前の一九八五年「一太郎」という、すこし風変わりな名前を持ったパソコン用日本語ワープロソフトを開発し販売を始めた。発売と同時にベストセラーとなり、以来十年にわたってNo.1を続けている。

最近出荷累計三〇〇万セットを達成した。ある市場調査によると、「一太郎」を使っている人は推定約一、〇〇〇万人と報告されている。一九九四年度の年商は一〇〇億円、社員数八〇〇人、二〇〇〇年には一千億円二、五〇〇人目標。一九九五年年度科学技術庁長官賞受賞。

皮膚科・泌尿器科

# 中山皮膚科クリニック

中須賀町 (東予信金西入) ☎ 32-9062 院長 中山恵二 (昭44年)

# 速記案内

筒井園子(昭48年)



教え子と一緒に(中央が筒井さん)

速記者は議会やマスコミのいわば黒子的な存在であるため、速記について知る人は少ないようです。そういう私も養成所に入るまで何の知識もなかったのです。そこできょうは、皆さんにとっては珍しい速記の世界に御案内しましょう。

日本では第一回の帝国議会(一八九〇年)から速記録があり、憲政史の大きな誇りとなっています。もっともこれは議会開設が遅かったという事情も幸いしたようですが。

日本の速記は、一八八二年、田鎖綱紀による日本傍聴筆記法講習会から始まります。以後、速記の研究が重ねられ、帝国議会はもちろん、講演や地方議会、講談速記などで世に親しまれ、言文一致の推進力となりました。録音のない時代に、話したとおり記録に残る速記は神業的な技術であつたようです。

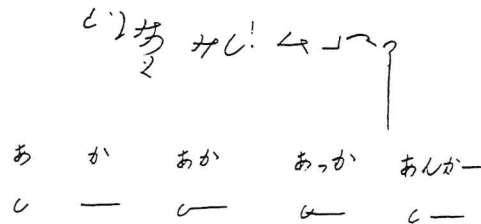
ところで、アラビア文字のような速記符号、これは瞬時に書くために簡単な直線や曲線から成っています。その大きさを角度を変えて五十音を表し、線の最後を流したり止めたり、接触させたり交差したりして音を省略するわけです。また頻繁に出てくる言葉は略符号によって速く書きます。これらの法則の違いによってさまざまな方式があり、衆議院式、参議院式、早稲田式、中根式などが現在の代表的なものです。

このように速記符号は微妙な書き分けが必要で、符号を覚える際は大きさを角度に細心の注意を払って何度も練習し、手に覚えさせます。そして高速度を目指すのですが、日本速記協会の一級検定試験は分速三百二十字、これがプロとしての入口でしょう。ちなみに、昔はNHKのニュースを読む速度がそのくらい速さだと言われましたが、今はもつと

速いかもしれません。

さて、速記をとった後は反訳(漢字仮名まじりの文章に直すこと)です。完成した文章を単に書き移すだけでなく相当な時間を要することは皆

私は、参議院速記者養成所で速記を勉強し、国会で勤務しています。



記をとる際には極度の緊張と集中力を要し、その持続限度は十数分という説があります。また、議会速記の使命は、不偏不党・中立の立場で、正確、迅速に会議録をつくることです。その意味から、速記者は二人一組で十分担当を原則とし、本会議、予算委員会はさらに短い五分として反訳を急いでいます。参議院では五十組ほどの現業速記者がいますが、委員会の多い日は反訳をする暇もなく次の出場となる場合もあります。この十分の交代制は昔から何十年も続いています。最近では委員会の数がふえたことや録音の手助けもあり、最繁忙時は二十分制という案も浮上しております。

このように、今、国会では機械化による大きな変化の時代を迎えました。ワープロ反訳による時間短縮で速報版を発行し、迅速な情報提供を始めたこともその一つです。さらには会議録をコンピューターに保存して活用する研究も進められています。今後は単に記録をつくるだけでなく、情報提供面でも機械化が進展していくことでしょう。

### ◆筒井園子(つづいそのこ)◆

参議院速記者養成所(本科二年、研修科六カ月)卒業後、参議院記録部に勤務。平成二年七月から平成六年十月まで参議院速記者養成所教授として後輩の指導に当たる。

とところで、国会では速記者が五分か十分で交代しますが、これを不思議に思う人もいます。これを速

- 取扱メーカー
- Canon
  - CASIO
  - SHARP
  - AMANO
  - J E C
  - olivetti
  - USAC
  - National
  - Apple

21世紀のオフィスを創造する

株式会社

# コジヤ

- 新居浜営業所  
新居浜市中村松木2丁目9番36号  
TEL 0897 (43) 3322(代)  
FAX 0897 (43) 3425
- 本社  
治市本町3丁目2-2  
TEL 0898 (32) 4444(代)  
FAX 0898 (24) 0490

# 本部・支部だより



## 本部

- 平成七年度事業計画
- ▼4月13日、樟樹編集委員会（樟樹六号編集と原稿依頼について）
  - ▼4月27日、会計監査（平成六年度会計帳簿類監査）
  - ▼5月18日、樟樹編集委員会（原稿メ切による編集作業）
  - ▼5月19日、常任理事会 ◇平成六年度事業報告 ◇平成六年度会計決算及び監査報告 ◇平成七年度事業
  - ▼6月15日、樟樹編集委員会（原稿事承認）
  - ▼6月22日、樟樹編集委員会（原稿校正）
  - ▼6月27日、常任理事会（平成七年度総会について、日時、場所、議事、運営方法、会員券の販売、広告等）
  - ▼7月5日、理事会（6月27日の議

計画案審議 ◇平成七年度予算案審議 ◇会員名簿の発刊について

◇総会開催月の変更について その他

▼5月30日、理事会（5月19日の議事承認）

▼6月15日、樟樹編集委員会（原稿校正）

▼6月22日、樟樹編集委員会（原稿校正）

▼6月27日、常任理事会（平成七年度総会について、日時、場所、議事、運営方法、会員券の販売、広告等）

▼7月5日、理事会（6月27日の議

事承認

▼7月10日（樟樹六号発行）

▼8月4日、常任理事会（総会開催について事前打合せ）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

▼8月5日、樟樹会総会及び懇親会（場所ユアーズ・コープ、時間17時30分）

## 注意

最近、西高校同窓会事務局の〇〇（偽名）ですが、同窓会が会員名簿を発行するため電話で調査しておりますと偽り、会員の追跡調査を行っているようです。

同窓会では、名簿を発行する際は、必ず書面にて、皆さまにお知らせするようにしております。

電話での問合せにはくれぐれもご注意下さい。

## 会員からの便り

前号掲載

“喜光地伏見稲荷由来” 追記  
田坂初代（昭10年）

樟樹5号に“喜光地伏見稲荷由来”を掲載していただきましたが、一言書き忘れて居りました。

それは、拜殿の正面両袖に「瑞祥雲龍」と題された、昇り龍と下り龍があります。

これは、日展作家川原和夫先生の刀になるもので、関西ではめつたにお目にかかれない作品でございます。

丁度四十年前ほど前、川原先生の御尊祖父さまと主人が、親しくさせて頂いておりましたご縁で、この田舎町に作品をお寄せ下さいました。

宮居を新築いたしました三年、境内の樹々も神域らしく緑深まっております。

喜光地の方へお出向きの節は是非お立ち寄り賜わりまして、ご高覧に預かりたく御案内申し上げます。



瑞祥雲龍(川原和夫作)

## — 総会及び懇親会の案内 —

日時 8月5日(土) 総会17時30分より  
懇親会 18時30分から (当日受付ます)  
場所 新居浜市泉宮町 ユアーズ・コープ  
会費 3,000円

兵庫県内にお住まいの同窓会員は、五六五名いらっしゃいます。一月十七日の兵庫県南部地震で被災された会員の方々には、衷心よりお見まい申し上げます。編集委員会では、神戸市東灘区にお住まいの伴野さんにお願ひし、被災後の率直なお気持や状況を投稿していただきました。

## 『やさしさと、 かなしみと』

伴野久美子（昭49年）

阪神・淡路大震災では五千五百二人が死亡し、三万人以上が負傷した。

十六万戸の家屋が全半壊し、三十万人以上が被災した。四回目の十七日をむかえようとする今も、家をなくし職を失い、先行きに不安を抱える多くの人がいる。亡くなった人のほとんどは六十歳以上の高齢者と十歳以下の子どもたちだ。被災地に来たこともない学識経験者から、高齢者だから逃げ遅れたという見解がでていると聞かす、数字上からの短絡な判断である。高齢者だから古い木造の自宅や文化住宅に住んでいたということだ。それは母子家庭、留学生や外国人労働者、身体障害者にも同じ被害をもたらした。

自然災害は、一定地域内をだれかれの区別なく襲う。だが、自然災害以上に人的災害の様相が強くなること、そのしわ寄せは弱者が被ることになる。その意味で同震災は「弱者災害」であると社団法人大阪総合医学・教育研究会の三島照雄先生は指

摘する。今なお避難所生活を続ける人の多くが高齢者であるという実態をみれば、いかに弱者災害が大きかったかということがわかる。そして、日本という国ではいかに弱者が守られていないかを知ることになる、と。

同震災は千年に一度の活断層の活動によるという。そして震度7の直下型であったこと、災害経験のない“都市”に起こったということが未曾有の災害をもたらしたとされ

## 阪神・淡路大震災について

ている。これからの建物は震度7に耐えられるものという耐震基準になるようだが、地球全体を考えれば震度8、震度9が起きてても不思議ではない。だが、活断層がそこにあるうとも住むことをやめることはできない。何度でも地球（活断層）という自然に逆らい、建物を建て、生活の便利さを追求するだろう。そして都市は過密化し、そのひずみに弱者がいる。

私たちは、地震によって友人知人近所の人、大切なものを亡くした。だが同時にやさしさと知恵を得た。

子どもたちのしなやかな感性は、慈しみの心を生み、思いやりが広がった。インフラストラクチャーが破壊された時、助け合うことなく生活はなりたたなかった。頭の上をマスクミのヘリコプターが飛びまわっているのに、何が起きてるか知ることができなかった。本当に必要で適確な情報はマスクミではなくて、クチコミで伝えられた、庶民の知恵とともに。生命の根源に水があった、水は重い。そして復興という名の破壊は、空気存在を教えた。

今私は、私の所よりもひどい状況にある地域をまわり、被災地から出かけられない人たちの話を聞いています。私はケガもなく家屋も助かった。すぐにでもボランティアをしたかった

たが、緊急時に素人の手伝いはかえってじゃまになるのではと勇気がなかった。二週目に疎開した。マスクミの情報の洪水の中であらうとしていた。三週間目は家にもどる瓦礫の中を二時間かけて通勤した。武庫川をはさんで対岸の大阪では普通の日常生活が営まれ、こちらへ戻ると、美しかった夜景はなく、あたり一面が闇という現実、私の心をいらつかせた。大阪の人の何げない一言に傷つき情けなくなった。その時私の心を癒してくれたのは、母と友人からの電話だった。話を聞いてもらう

とおちついた。私はまわりの人にしゃべることで精神のバランスが保たれたのだ。ボランティアは、自分が進んで自分のできることを自分の範囲で行い自分で完結しなければならぬ。いつもはしゃべるのを聞いてくれるだけだが、ちよつとしたやさしい話題を持つてゆくと、とても喜んでくれる。

前述の三島先生が震災直後、災害などの恐怖体験をした人たちにみられる精神的問題（PTSD）、心的外傷後ストレス障害とよばれ、地下鉄サリン事件の被害者にも表れていると聞く）のケアをしたいと申し入れがあり、私が所属する日本工業新聞が呼びかけて企業のバックアップを受け、被災者のための「心の相談室」を開設した。フリーダイヤル（0120・567・848）による電話相談、カウンセラーの現地派遣、診療所での長期治療を無料で行っている。この号がお手元に届くのは七月とお聞きしたが、これから梅雨にむかい心配はつきない。 TENTや避難所、仮設住宅、無事だった家に住む人も、疎開先、移転先で新しい生活を営みはじめた人も、毎日降り続く雨の中で精神的な問題が起りやすいのだ。「今日は、雨風が強く被災地では難渋していると思えます。こういう日には、以外と重症例の電話相談があります」と三島先生から FAX が届いた。

一九九五年五月十二日記  
（画家 日本工業新聞大阪経済部）



ご結婚・ご披露宴・ご宴会・各種会議

ユアスコ  
YOURS COOP

〒792 新居浜市泉宮町5番8号  
TEL (0897) 33-3535・FAX (0897) 33-5428

# 部 活 動 の 歩 み

## チームワークを大切に

### 女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は青木先生の指導のもと、一年生一六名、二年生十名、三年生六名、計三二名が毎日練習に汗を流している。例年に比べ三年生が少なく小柄な生徒が多いがまとまりがあり練習にも活気が感じられる。

毎日の練習は基礎・基本的な技術の修得をめざして地道な努力がなされている。基礎的な練習の反復はどのような練習にも単調になりやすいため、一つ一つのプレーを考えながら、また大きな声を出して、明るく楽しい練習にしていこうという姿勢で取り組んでいる。

女子バスケットボール部はここ数年、県総体や県新人大会には必ず出場していたが、昨年の新人戦東予大会で強豪の川之江高校に破れるなどして県大会出場はならなかった。この悔しさをバネにチーム一丸となって、県大会の出場をめざして練習にあたる事ができるようになりました。県大会出場さらには県大会で一つでも勝てるチームとなるためには個々の技術を高めること、チームワークを大切に精神力を鍛えることも重要であります。練習の中でも、お互い声を出し合い励まそうとする姿勢も芽生えてきました。

また今年には練習試合も多く組み、基本的な練習から実践に通用する練習へと転換をはかっています。このチームワークが、昨年の校内部対抗駅伝大会での優勝につなげることができました。女子バスケット

ボール部のモットーはチームワークを最大限発揮し、限られた時間内の練習に最善を尽くすことであります。

先輩たちの伝統をさらに発展させていくという決意のもと、協力していく姿勢を今後の生活にも生かしていきたいと思っています。

新学期がはじまり、新しい部員も入ってきました。目標をもって練習に励み、有意義な高校生活を送ってもらいたいと念願しております。

- 近年の成績を掲載しておきます。
- 平成二年 県総体出場
- 平成三年 県総体出場
- 平成四年 県新人大会出場
- 平成五年 県総体出場
- (長浜高校と対戦)
- 県新人大会出場
- (二回戦進出)
- 平成六年 県総体出場
- (済美高校と対戦)



汎用CAD&CAMソフト

**実寸法師**

**KOMATSU**

ファインプラズマ  
加工機

**=**

**鋼板  
直接切断**

開発販売元

**株式会社タイワ**

新居浜市坂井町2-3-17 新居浜テレコムプラザ 〒792  
TEL:0897・32・9200 FAX:0897・32・6699

セットで好評発売中! →

御社の工程省略にどうぞ。



# 化学部

の創設や今までの活動については手元に記録が残っていないのでわかりませんが、化学の教科は学校創立時からあるはずですので、かなり古くから化学部としての活動はあったと思っています。

化学部の活動として研究レポートの提出と西高祭の発表を毎年のテーマとしています。そこで、最近の活動状況について報告します。

## 平成五年度

この年は一年生女子四名、男子一名の入部があり、毎日数名が化学教室でコッcottと化学実験を行いました。文献を調べたりして取り組みました。成果として、「第三一回愛媛県児童生徒理科研究作品」に応募した二つのレポートが、共に「優秀賞」に選ばれ、県の表彰式に参加しました。

このうち、一つは「溶解度の測定」というテーマで、当時二年生の斎藤剛志君と一年生の園部漢太郎君の二人が共同研究したものでした。その内容は、化学の教科書に載っている物質の溶解度はどのようにして求めるのか、という疑問から研究を始めて、硝酸カリウムの溶解度を文献で調べた温度変化法と蒸発法の両方を用いて調べ、比較検討したものでした。実験そのものを何度も失敗し、データがとれなくて苦労をしていました。またもう一つは、「レモンからクエン酸」というテーマで、当時一年生の横山真代さん、永易亜希子さん、山下梨花さん、岡松美由紀さんの四人が共同研究したものでした。基礎実験のつもりでレモンからクエン酸を結晶として取り出してみようと始めたのですが、文献を調べているうちに、「舎密開宗」に出くわし、シエーレ、ヘンリー、宇田川溶庵という西洋と日本の偉人の業績を学ぶことができ、また、クエン酸の日本への歴史的伝達過程を知る

こともでき、大変興味深いものになりました。この時、取り出したクエン酸の個体は、総合教育センターで赤外吸収スペクトルをとってもらい同定したりもしました。

西高祭ではこれらの研究レポートの展示をしたり、十種類程度の化学実験をして楽しんでもらえるような内容の準備をしました。

## 平成六年度

この年は、二年生の園部漢太郎君が部の研究テーマとしている「溶液の体積変化」の研究を引継ぎ、「水酸化鉄(III)コロイド溶液はなぜ凝析をおこなすか」D・L・V・O・理論の実験的検証」と題してレポートをまとめました。これを「第三八回日本学生科学賞」に応募したところ、「優秀賞」に入賞しました。この研究の内容は、水酸化鉄(III)コロイド溶液の凝析と呼ばれる化学変化の際に溶液の体積変化が測定できるのではないかとという推測のもとに簡易な装置で実験を行ったものです。この実験に、彼は放課後や夏休み等を使って長期間、長時間をさいてきました。根気のいる地味な作業をコッcottとこなしました。

西高祭では、この研究をとりのこ用紙十枚に書き展示しました。

## 平成七年度

今年度は、一年生二人が入部し、

この二人は今、「電池」の研究に取り組んでいます。乾電池を分解したり、ボルタの電池、ダニエル電池、鉛蓄電池、ルクランシエの電池、燃料電池等を作ったりしています。この研究は「愛媛県児童生徒理科研究作品」に応募する予定です。また、三年生の園部君は昨年のテーマをさらに発展させ実験データをまとめています。そして、再度「日本学生科学賞」に挑戦し全国大会をねらっています。

以上、化学部の活動内容を紹介しましたが、部員数が少ないことが大きな悩みです。ですが大きな成果をあげて、存在をアピールしていきたいと思っています。

顧問 近藤俊彰



株式会社 **SSK** コンピューター

〒792 愛媛県新居浜市庄内町4-1-15  
TEL (0897) 32-3211(代)

代表取締役

秦 憲 司 (普41年卒)

代表取締役会長

秦 一 子 (普17年卒)

# 母校の概況

## 家庭科の男女共習や、 聴講生制度など新しい 学習指導要領で

全日制においては平成六年度より推薦入学制度が実施され、この制度によって普通科は定員の二割程度、家庭科は一割五分程度の生徒の入学が許可されました。

また、同年度より普通科において家庭科の男女共習が実施され、それに伴う実習教室不足の解消のため、今春、一部教室を改築し、調理実習室を新たに設けました。

定時制においては平成七年度より単位制が導入されました。これは、学年制がないこと、規定単位(八十単位)が修得できれば修業年

限が短縮されること、二期制を採用していること、生徒が自主的に科目選択をして時間割を作成することなどの点において特徴があり、県下では画期的な試みです。

また、実務的な科目の履修・修得が他校においてできたり(学校間連携)、通信制においてできる(定通併習)ようになりました。

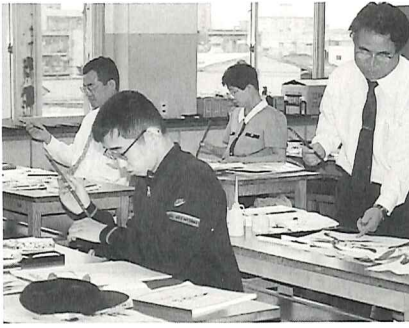
さらに、一部科目を一般の方々

に開放して、地域の生涯学習の推進に寄与する目的で、聴講生制度も設けました。

ちなみにその科目をあげると、近代文学講座・愛媛の歴史・スポーツ教室・水墨画入門・オーラルコミュニケーションA・生活教養などです。

平成元年三月に告示された高等学校の学習指導要領は、平成六年四月から学年進行で実施に移されました。各学校においては、学習指導要領の趣旨を踏まえ、特色ある高等学校づくりが進められています。

本校でも、全日制及び定時制においてそれぞれ制度の面や教育課程の面などで、それに沿った取り組みがなされています。その取り組みの一部を以下に紹介します。



水墨画入門授業風景

## バドミントン女子 完全優勝!!

六月三日から五日にかけて、愛媛県高等学校総合体育大会が松山市を中心に開催され、本校からも一七九名の生徒が参加し、各競技で活躍した。主な結果は以下の通り。

### 【登山】

男子団体 9月1・9日 第1位

(4年ぶり三度目の優勝)

女子団体 7月9・1日 第2位

### 【サッカー】

・1回戦

・2回戦

・準準決勝

【ハンドボール】

・1回戦

・2回戦

【バスケットボール】

・男子1回戦

・女子1回戦

新西1—1松工

(PK戦4—3)

新西3—1今北

新西2—3大洲

新西20—12新東

新西9—35松東

新西56—103松北

新西40—104済美

## 〈年間行事〉

月	日	行事
4	10	入学式、始業式
5	9	P.T.A総会
5	23	1年生集団宿泊研修 (25日大洲青年の家)
6	2	県総合体育大会(5日)
7	1	期末考査(6日まで)
7	4	2年生修学旅行(7日)
7	20	1学期終業式
9	1	2学期始業式
9	12	運動会
9	21	西高祭(22日)
12	1	期末考査(6日まで)
12	20	2学期終業式
1	8	3学期始業式
2	3	部対抗駅伝大会
3	1	卒業式
3	2	学年末考査(7日まで)
3	3	3学期終業式



# 株式会社 アオノメガネ

代表取締役 青野 泰三 (昭和32年)

■本店 新居浜市港町1-6 TEL(0897)34-5566 FAX(0897)32-7070  
 ■西の端店 新居浜市中萩町2-60 TEL(0897)43-1234 FAX(0897)44-5500

【バレーボール】

- 男子1回戦 新西0—2松東
- 女子1回戦 新西2—1川之江
- 女子2回戦 新西0—2今治東

【ソフトテニス】

- 男子団体 新西2—1野村
- 1回戦 新西2—0八工
- 2回戦 新西0—2松北

【卓球】

- 男子団体 新西3—1松東
- 1回戦 新西2—3吉田
- 2回戦 新西2—1新東

【弓道】

- 準準決勝進出 竹田
- 男子団体 3位
- 女子団体 17位
- 男子個人 越智 2位

【剣道】

- 男子団体 新西1—3松中
- 1回戦 新西2—1川石
- 2回戦 新西1—3南宇
- 3回戦 新西1—3南宇

【バドミントン】

- 男子団体 新西3—1東温
- 2回戦 新西3—2松商
- 3回戦 新西2—3新田
- 準決勝 新西2—3新田
- 女子団体 新西3—0松商
- 2回戦 新西3—0松南
- 3回戦 新西3—0新東
- 準決勝 新西3—0新東
- 決勝 新西3—0新田

(41年ぶり三度目の優勝)

男子個人ダブルス

- 1回戦 佐々木・矢野2—0東温
- 2回戦 佐々木・矢野2—0新田
- 準決勝 佐々木・矢野0—2西農
- 女子個人ダブルス 決勝 大中・松田2—0新田

女子個人シングルス

- 1回戦 大中2—0東温
- 2回戦 福田2—0松南
- 松田2—0松商
- 近藤2—0伊農
- 大中2—0松商
- 福田2—0今南
- 松田2—1新東
- 近藤2—1新田
- 大中2—0福田
- 近藤2—0松田
- 近藤2—0大中

準決勝

- 決勝 近藤2—0大中

選抜にあと一歩

昨年秋季野球部は、愛媛県秋季大会において四位という好成績をおさめ、春の選抜大会の選考対象校となりました。

厳しい入試状況の中、輝かしい実績

九五年入試は受験者が減少したにもかかわらず、センター試験の出席者は今年も過去最高を更新した。その背景には、就業に対する安定性や、女子受験生の増加による地元志向などが国立大学人気を呼び戻していること、センター試験利用の私立大

学の増加や、センター試験科目軽減などの入試の多様化がある。一方、私立大学では志願者を減少させる大学が目立った。難易度の変動や、多様化された入試形態など、厳しい入試状況が生まれている。こうした中で、生徒たちは西高の伝統を受け継ぎ、さらに飛躍させるべく努力し、輝かしい成績を収めている。

最近三か年の合格者数と、その一部をここに紹介する。(数字は人数)

	(5年)	(6年)	(7年)
国公立計	292	257	287
私立計	407	412	498
東京大	1	5	4
京都市大	3	5	1
大阪大	6	8	12
神戸大	6	12	10
岡山大	3	14	25
広島大	5	12	15
愛媛大	5	5	3
九州大	13	10	8

新しく林校長先生を迎えた教職員異動

平成七年度の教職員異動は次のとおり。

教科	転出者	転出校	転入者	前任校
校長	石川良治	退職	林加賀雄	大島
教頭	近藤金四郎	退職	白石啓三	新南
国語	玉井保男	退職	塩出崇	丹原
地歴	村上敏之	西条	徳水義輝	今西

二十名の同窓生が母校の教壇に立つ

(氏名)	(卒業年)	(教科)
藤田正司	丹原	数学
川又孝弘	弓削	理科
合田雅博	三島	英語
竹下章文	小松	英語
榎本淑子	川江	英語
鈴木 斎	三島	英語
泰 民子	土居	英語
阿部光博	西条	英語
小野順子	川江	英語
村上美鈴	新東	英語
近藤貞敏	丹原	理科
且野勇吉	今西	理科
安永由縁	西条	理科
工藤忍二	北条	理科
佐伯 忠	宇条	理科
深川八代枝	丹原	理科
今井浩子	西条	理科
井出智子	二葉	理科
神野雄子	新東	理科
山口美和	(新採)	理科
五味 稔	野村	理科
近藤貞敏	丹原	理科
且野勇吉	今西	理科
安永由縁	西条	理科
工藤忍二	北条	理科
佐伯 忠	宇条	理科
深川八代枝	丹原	理科
今井浩子	西条	理科
井出智子	二葉	理科
神野雄子	新東	理科
山口美和	(新採)	理科
林 加賀雄	S30	校長
高橋 正明	S29	教頭
加藤 正義	S35	保健
斎藤 美智子	S39	実習助手
浦川 朱美	S42	家庭
津村 和芳	S46	国語
石田 伸一	S46	地歴公民
佐々木利夫	S48	理科
品川 雅司	S48	理科
松本 一明	S48	英語
渡辺 和人	S48	理科
河上 由紀代	S49	実習助手
坂上 仁	S50	保健
中川 文生	S51	数学
岡田 緑	S52	養護教諭
横川 佳久	S54	数学
近藤 千晴	S54	事務主事
武智 優子	S56	英語
永易 孝規	S60	地歴公民
五味 稔	S61	数学

蝶満波亭料

藤田直孝 (昭58年)

新居浜市中須賀1丁目3-27 ☎33-2810(代)

# ◆新居浜の動き◆

## 百年前郷土の教育に貢献した

### 遠藤石山先生

先生は郷土の先哲・先賢の人であります。何故かあまり名が知られていません。

しかし先生は当地泉川で、私塾稽宗館を開き、垂教された事は、地方教育の向上は勿論、地方発展に尽力した門下生を多数輩出したのであります。



遠藤石山先生

主な方々を上げますと、広瀬満正、藤田達芳、村上桂策、小野寅吉、藤田若水、白石登三郎氏等々であります。

ところで先生の上梓しない遺稿が沢山あり、これを最初にまとめたのが広瀬満正氏による「石山遺稿」であります。しかし、漢文で書かれ難解なためあまり知られておりません。

そこで今回片上修氏（郷土史研究家）の努力で、遺稿を選択し訓読にする事を試み、出版を計画したので

ありますが、今年二月に亡くなられました。氏の遺言でもありますので、家族の方が、来春の命日を目標に出版されるのであります。

石山先生の紹介は少数ですがあり



遠藤石山の石碑

ました。市教委の編纂による四年生用社会科副読本があります。泉川小学校校歌にも、「新居の文化は石山の稽宗館のむかしより」と歌われております。瑞応寺の境内に門人により石碑が、また星原の塾内に門人により石碑が、また星原の塾内に「垂教之地」の碑が建立されています。

ところで、今電話帳に記載されている学習塾の数は八四施設であり、内容も変化しております。

ここに数少ない和文体の庶民教育用の文がありましたので記載いたします。

### 石山の教え

#### 主人公

心は一身の主人公なれば泰然として動かすその手下を召し使う事こそ肝要なれ。

一体には粗服を着せてよきものを着せてやるな。やたらくたりに使ふてやれ。じつとさせておくな。

一手足ハござかしきもの故、体よりはまたせはしく使ふてやれ。体ハ休ませて手足には楽をさせるな。

一口ハあばれ物ゆへ、きびしくとりしめてやれ。決してうまきもの杯を喰飲さすな。三度の外なにもやらぬがよし兎角つけあがつてどうにもならん

一耳ハあさばんによき事をたびたびきかせてやって、音曲杯は先ずきかせぬ方がよし。

一あたまはなるたけ寒きめをさせてやれ。

右はちと厳しすぎるよふなれども、十年の辛抱をさたならば主人公を安楽にくらしができる事請合いなり。

今は下ばりの世の中故、動もすれば主人公が手下のものに使わる事多し。よくよく警むべき事こそ。

あなかしこ  
明治三十三年庚子 三月

遠藤 石山 識

愛媛県史人物編（平成元年）によると、遠藤石山 天保三年（明治四〇年）（1832〜1907）七月一日小松藩士の家に生まれる。通称徳蔵。瑛玉とも号した。近藤篤山に

学び一九才のとき江戸に出て昌平塾に入り、帰郷後は藩校養成館の教授となる。幕末、勤王の士として京阪を奔走。維新後、早風、竹原、尾道、泉川、宇和島に私塾を開いた。書画にも堪能。明治四〇年一月一日七六才で死去。

### 回遊文化都市フォーラム

#### 次はあなたの町の

#### 公民館で開催!!

こんな名前の会が、この新居浜で昨年から開催されている。

第一回は「回遊文化都市とは」、第二回は「目から鱗の風景学」三回目「道の文化」（道楽・道草・路地・迷路）と題して垣生公民館で六月十日（土）開催され六〇余名、地元の方も含め毎回盛大になっている。

この会の主催の世話役を引き受けられているのが建築家の白石高啓（昭35年卒）さんです。

次回は十二月頃に第四回フォーラム「お祭」と題して開催いたします。只今会場を捜しています。推薦下さい。

なお白石さんは日本建築学会の役員でもありまして、この八月二十五日〜二十七日にかけ、愛媛県で初めての「全国大学・工専卒業設計展」を新居浜市郷土美術館で開催するよう全国巡回展に組み込まれました。ご期待下さい。

アーティスト  
心の自由人たちへ



日野画廊

〒792 愛媛県新居浜市中須賀2-3-37

PHONE (0897) 32-5551

日野 功(昭和36年)

# 瀬戸の島々が一望できる黒島海浜公園が完成

## 新居浜市が一四年かけて

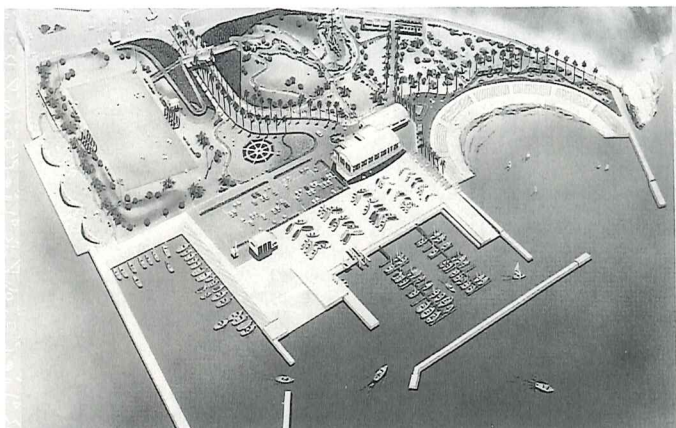
新居浜市が昭和五六年から工事を進めていた黒島海浜公園が、一四年ぶりに、このほど完成した。

公園の広さは二二・六％。総工費は八億一千六百万円。施設として、スポーツ広場をはじめ、ローラーズスケートやスケートボードができるスケートプラザ、キャンプ場、芝生広場、噴水広場、野外音楽堂、駐車場などがある。

岬の北側には、太鼓台をモチーフにした展望台があり、瀬戸内海や大島を眺めることができる。南側の遊具広場には、ローラー滑り台やバランスネット渡り、ザイルクライミングなどのトリム遊具で遊ぶこともできる。海岸では、釣りも楽しめる。

公園には、花や木が植えられ、緑が多く、ゆったりとした気分で散歩し、語らい、レクリエーションなどを楽しむことができる。

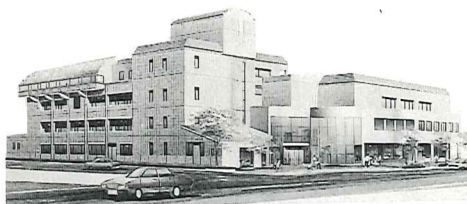
ゴールデンウィーク初日の四月二十九日には、第五回フラワーフェスティバルが、黒島海浜公園で開催された。家族づれの市民約三千人が参加し、マリーゴールドやサルビアなどのポット苗を並べて絵を描く、花絵遊びなど、さまざまな催しを楽しんだ。



新居浜東港北側に建設しているマリーナの完成図。平成八年春に一部供用開始予定。



前号で紹介した「市役所前から電柱が消える」が完成し、写真のように電線がなくなりました。



新居浜市福祉総合施設が高木町（警察署の南側）に建設されています。平成八年四月完成予定。

## お手玉の普及活動に

### 「ふるさとえひめ創造賞」が

#### 新居浜アメニティ倶楽部

快適な生活環境、潤いのある地域社会づくりを進める、ボランティアグループの新居浜アメニティ倶楽部（同窓生会員一七名）が、平成七年三月、愛媛県知事から「ふるさとえひめ創造賞」を受賞した。



ふるさとえひめ創造賞

同倶楽部は、日本の伝承遊びのお手玉の普及活動に取り組み、平成四年に「日本のお手玉の会」（本部・新居浜市）を設立し、毎年、全国お手玉遊び大会を開くなど、三世交代や、地域文化の振興とともに、新居浜市のイメージアップに貢献している。その活動が認められ、このたびの受賞となった。

全国お手玉遊び大会は、毎年、新居浜市で開催しているが、会場はいつも、約四千人の愛好者で埋め尽くされる、盛況をみせている。

今年も、「第四回全国お手玉遊び大会」が、一月二日（日）に、リーガロイヤルホテル新居浜で、開催される予定になっている。ご家族や、お仲間とチームを組んで、大会に参加してみませんか。

なお、大会の詳細については、日本のお手玉の会事務局（電話 〇八九七三六〇六〇〇）におたずねください。

# 桑原運輸株式会社

代表取締役 桑原 征一

新居浜市西原町3-2-1 TEL(0897)35-1111  
FAX(0897)34-2334

# 同期会便り

50年目と  
30年目

## 来年は東京へ修学旅行

妹尾佳津子（昭20年）

十年振り、五〇年目の再会となる

平成七年一月七日、この日の歓喜！

歓声！そして満面の笑顔、肩たたき

合う人、名札を覗き込んでの感嘆、

それは女学生時代さながらの様子



に、世話人一同本当によかったと嬉しく感激致しました。

会場は、リーガロイヤルホテル、

三七名参加、一二時の開会に先立ち

記念撮影、物故者に黙祷を捧げ、開

会となりました。

会は、フランス料理に舌つづみを

打ちながら、一人一人旧姓で挨拶、

順次ご自慢の隠し芸を披露。

戦争さ中、戦後の復興、世のなか

の移り変わり、平和の日

本。さまざまな世相を生

きぬいた女性の強さ、そ

して幸せを感謝し、女学

生時代に戻っての集う一

刻を思いきり楽しませ

た。

一番ありがたいと思

ましたことは、八十路を

過ぎられた恩師のお姿に

私達は勇気付けられまし

た。

安藤先生は、次回に放

映すると、ビデオを撮っ

て下さいました。

浅木先生は、ご自作の

俳句を短冊に達筆を揮わ

れ、一人一人に下さいま

した。

私達は戦争中に学生時

代を過ごしたため、未だ

修学旅行の楽しい味を知

りません。誰からとなく、一度皆んなで修学旅行を！と言いながら五〇年が過ぎました。

出席の皆さんと協議し、東京にお

住いの方々にお世話を願って、次回

は、東京へ五一年目の修学旅行をす

ることに、多数決で決まりました。

最後に、ご出席いただいたお二人

の恩師に、赤いカラシ色のカシミア

マフラーをお贈りし、益々のご活躍

をお祈りして閉会になりました。

## あつという間の30年でした

（昭40年）

昭和四〇年普通科卒業の同期会が平成七年一月三日、リーガロイヤルホテルで、五年振りに開催されました。

今回は卒業から三〇年目というこ

ともあり、再会したかつての若人達

は心はずんでおりました。

「知らない土地で、知らない人ばかりの中で、いつの間にか身につけていた甲羅のようなものが、一月三日夜の三〜四時間の間に、ストーンとはがれ落ちてしまっ、化けの皮

がみんなはがれ、スッポンの自分が歩き始めた様な気がします。昔

のことを何もかも知っている人達の前では、化けてみてみようがない

し、そんなことをする必要もないですものね」とは、遠く山口県からか

けつけた川上さん。

会の記念写真を眺めては、うれしくて、楽しくて、このまま時間よと



まれ！と思いつつ過ごしたあの夜を思い出し、同期会ボケの人々。名札を首からぶらさげ満足そうに記念写真におさまった顔をみてください。又、きつと会いましょう。

清 酒 京 美 人

東陽酒造株式会社

愛媛県新居浜市喜光地町2丁目9番13号

TEL (0897) 43-6004

FAX (0897) 43-7463

# 会員からの便り

## 樟樹会に参加して

高橋正明(昭29年)

「この度、新しく着任した同窓の先生を囲み、学校管理職、先輩、同窓会役員の方々と話の輪を広げたいので奮って御参会下さい」との世良会長の御案内により四月一二日に参加しました。

参加者には本校勤務の同窓生として林校長をはじめ一九名もの先生方が参加、市の役職、県・市議員の方々等多数の参加者があり、同窓会の充実振りに驚嘆しました。

懇親会も大いに盛り上がり、その心よい気分のまま、三〇年ほど前の同窓会活動が回想されました。いささか酔っていたので多少、真実がぼやけていますが・・・。

当時、本校に勤務中の同窓生は四名、しかも二〇から三〇歳代で、私は最年少でした。同窓会役員は女学校時代のメンバーで、どなたも六〇歳ぐらいの、年齢にしては若づくりの厚化粧に真珠のネックレス、こった装いでした。

役員会の夕食はいつも〇〇店のあまりうまくない鮎をとりよせていましたが、ある時、別の店に替えたところ「大変美味しい」と喜ばれ、〇〇店でないとなつたとたん「これは「マズイ」と睨み付けられました。ど

うも〇〇店は役員のだなたかの遠縁にあたっていたようです。

また、会誌の原稿を受け取りにある役員の御自宅をお訪ねしたとき敏くちやの顔が奥からのぞき、しばらくしていつもの若づくりの装いで出てきました。「ありがとうございしました」と言って帰ればよかつたものを「先ほどのお婆さんは先輩のお母さんですか」に「母などおりません。あれは私です」とまた睨み付けられました。

ところで、若僧の私もいつしかあの頃の役員の年齢になり還暦が間近です。

## お知らせ

◆女学校一四年、永易肇子さん、平成五年一月三日、学校教育功労者として、勲五等瑞宝章を受賞されました。

◆本年三月末をもってご勇退された前校長石川良治先生は、長年に亘り学校経営及び生徒指導にすぐれた功績を上げられましたことより、三月三日愛媛県教育委員会から教職員選賞を受賞いたしました。

◆長らく副会長として、同窓会活動で、ご協力を頂いておりました女学校一六年卒業近藤永恵さんが、本年三月から住友別子病院において病氣療養中でございましたが、薬石効な

く六月五日永眠いたしました。ここに謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

## ◆八〇周年まであと二年

本校は大正六年五月三日新居浜町立新居浜実科女学校として、新居浜市西町役場内に、修業年限二ヶ年定員一〇〇名で創立されました。

卒業生も総数二五九七一名(平成七年現在)という、多くの方々が門を後に巣立って行きました。

平成九年五月には満八〇年を迎えることになりました。

学校では八〇周年を記念いたしまして、記念行事を行うよう計画を持っているようです。くわしい内容につきましては七号に掲載いたします。

## 同期会のご案内

### ◆普35年卒業同期会

日時 平成7年8月13、14日  
(一泊二日)

場所 鳴門グラントホテル  
会費 二六、〇〇〇円(一泊二食)

### ◆普44年卒業同期会

日時 平成7年8月13日(日)  
午前八時 ゴルフコンペ  
午後五時半 同期会

(滝の宮カントリーC)

(ユアーズコープ)  
会費 七、〇〇〇円(コンペは別途)  
近藤博司  
0897-33-2932

## 編集後記

今年のは前半で色々なことが起こり過ぎたように思います。

正月気分が覚めやらぬ一七日、未曾有の大災害が起こり、友や親類の安否を気遣い、繋がらない電話を何回もブッシュ。

三月には、地下鉄サリン事件。関東地方では、私の同期生も含め多数の同窓生が活躍されており、人ごとには思えません。

さて、昨年発行「樟樹5号」の反省会の席で、次号から編集長をと推荐され、生来断る事のへたな私は、引き受けてしまいました。

出来あがってみると、反省点も多々ありますが、アマチュアの仕事として、お許しただきたく、次号のためにご意見、ご要望をお寄せ下さい。

2号、6号の講読料として、一、〇〇〇円を戴いておりますが、今号が最終号です。次回7号は無料にて全会員にお送りし、8号からの講読料をお願ひする予定です。

講読料については、前回同様にするか、終身講読料にするか、また、他に良い方法がないか、議論の最中です。この件についてもご意見をお寄せ下さい。



編集委員 (新しくなった新高橋で)

## 同窓会誌「樟樹」第六号

- 会長 世良 誠朗(昭26)
- 副会長 青野 泰三(昭32)
- (女) 部長 藤本スズ子(昭18)

- 編集委員長 近藤 博司(昭44)
- 委員 武田 信之(昭28)
- 加藤 明男(昭28)
- 安藤 正純(昭30)
- 下村 隆勇(昭30)
- 藤田 石根(昭31)
- 加藤 正義(昭35)
- 伏見 紀子(昭44)
- 石田 伸一(昭46)
- 津村 和芳(昭46)
- 永易 孝規(昭60)

## 発行所

「樟樹会」  
〒七九二 新居浜市西町四一四六  
TEL 〇八九七-三三四三三  
FAX 〇八九七-三三四三三  
発行者 近 藤 博 司  
編集者 世 良 誠 朗  
印刷所 エービー株式会社  
発行日 平成七年七月十日